

鉄と鋼

Journal

Japan



主 要 目 次

転炉ガスからの高純度 CO ガス精製分離システムの開発 …1813
 自動車用セラミックスの開発動向……………1818
 鉄鋼石炭欧州共同体におけるオンライン分析研究……………1823
 鉄鋼科学・技術史委員会教育ワーキング・グループ報告……………1843

微粉炭吹込み操業における羽口光燃焼帯の解析……………1847
 高炉操業及び焼結鉱品質への高温性状試験結果の適用……………1855
 鑄型と鑄片間の潤滑現象と高速鑄造時の最適鑄型振動……………1862
 線材・棒鋼圧延の負荷特性とその数式化……………1870
 線材・棒鋼圧延の幅広がり特性とその計算法……………1877
 過冷オーステナイト軸受鋼切削の省エネルギー熱処理……………1881
 エポキシ樹脂塗装鉄筋……………1889
 塩水中での塗装亜鉛めつき鋼板の耐食性……………1897
 複合軽量鋼板の接着耐久性におよぼす下地処理の影響……………1905
 圧力容器用 1/2Mo 鋼の靱性におよぼす Mo および C の影響……………1913
 W-Mo 系焼結高速度鋼の材料特性に及ぼす窒素の影響 ……1921
 W系高V焼結高速度鋼の材料特性に及ぼす窒素の影響……………1929
 Cr-Mo-V 鋼の強度・脆化に及ぼす Si, 不純物の影響……………1937
 長時間クリープ試験に使用した PR 熱電対の劣化 ……1944
 長時間クリープ疲れ試験機の開発……………1952
 ステンレス鋼の着色皮膜の分析……………1958

Al₂O₃-SiO₃ 系焼結体の熔融スラグによる侵食 ……1965
 新素材と鉄鋼——競合か協調か? ……1968
 財団法人金属系材料研究開発センターの活動……………1970
 第 5 回国際鉄鋼会議報告……………1973

NO. 14
VOL. 72
OCT. 1986

Price:

鉄鋼協会

Iron and Steel Institute of Japan

1-1-1 Kaikan, 9-4, Otemachi-1-Chome
Chiyodaku, Tokyo, Japan